

公開鍵暗号の数理（共立出版） 正誤表

*

最終更新日: October 6, 2017

- 3章 基礎理論, p40 下から4行目
誤: $f(z) = y$
正: $f_i(z) = y$
- 4章 共通鍵暗号, p67 9行目
誤: アルゴリズム D
正: アルゴリズム \mathcal{D}
- 5章 公開鍵暗号の安全性, p82 16行目
誤: Bleichenbach の攻撃法
正: Bleichenbacher の攻撃法
- 5章 公開鍵暗号の安全性, p90 2行目と p91 5行目
誤: 安全性である場合
正: 安全である場合
- 5章 公開鍵暗号の安全性, p90 下から7行目
誤: 「上記の定式化において, もし攻撃者 \mathcal{A}_2 が出力した暗号文が c^* と一致している場合は復号せずに特別な記号 \perp' を出力するものとする。」
正: 削除. 代わりに p91 6行目の文直後に「ただし, 攻撃者 \mathcal{A}_2 が出力した暗号文が c^* と一致している場合は復号せずに特別な記号 \perp' を出力するものとする。」を追加.
- 5章 公開鍵暗号の安全性, p97 下から2行目と3行目
誤: c_1
正: c_2
- 5章 公開鍵暗号の安全性, p101 15行目
誤: (m_0, m_1, s) を出力

*

- 正 : s' を出力
- 6章 OAEP, p129 最終行

誤 : $(s_i, H(s_i)) \notin \text{G-List}$
 正 : $(s_i, H(s_i)) \notin \text{H-List}$
 - 6章 Cramer-Shoup, p133 6行目と p137 下から 11行目

誤 : $\text{Adv}_{\Pi, \mathcal{A}}^{\text{IND-CCA2}}$
 正 : $\frac{1}{2} \text{Adv}_{\Pi, \mathcal{A}}^{\text{IND-CCA2}}$
 - 6章 Cramer-Shoup, p133 13行目

誤 : c_i
 正 : C_i
 - 6章 Cramer-Shoup, p136 7行目

誤 : $\Pr[F_5] - \Pr[F_4]$
 正 : $|\Pr[F_5] - \Pr[F_4]|$
 - 6章 ハイブリッド暗号の構成, p150 下から 5行目

誤 : SKE
 正 : DEM
 - 6章 ハイブリッド暗号の構成, p152 1行目

誤 : $\Pr[r \leftarrow \mathcal{R}_{pk} | y = \text{Enc}(pk, m; r)]$
 正 : $\Pr[y = \text{Enc}(pk, m; r) | r \leftarrow \mathcal{R}_{pk}]$
 - 6章 ハイブリッド暗号の構成, p152 6行目

誤 : γ 一様性を持つ
 正 : γ が negligible であるような γ 一様性を持つ
 - 6章 ハイブリッド暗号の構成, p154 5行目

誤 : $(K'_{sym}, K'_{mac}) := \text{KDF}(v')$ とする.
 正 : $d' := a^{x_1+v'y_1} \hat{a}^{x_2+v'y_2}$ を計算し $(K'_{sym}, K'_{mac}) := \text{KDF}(d')$ とする.
 - 7章 デジタル署名, p160 1行目

誤 : σ
 正 : σ^*
 - 7章 デジタル署名, p172 最終行

誤：「が得られる。」

正：削除.

- 8章 IBE, p189 下から9行目

誤： $c_1 := H_2(v_0^r)$

正： $c_1 := s \oplus H_2(v_0^r)$

- 8章 IBE, p190 最終行

誤： $t := s \oplus H_3(v_0^s, c_0, c_1)$

正： $t := s \oplus H_3(v_0^s, c, c_0, c_1)$

- 8章 IBE, p191 5行目

誤： $s' := t \oplus H_3(k', c_0, c_1)$

正： $s' := t \oplus H_3(k', c, c_0, c_1)$